

# 市議会の動き

11月27日に招集された第4回定例会の中から、12月2日、3日の代表質問の主な内容についてお知らせします。

**答** 経済界とは時期をとらえて意見交換を行い、産業振興策に反映するなど良好な関係を築いています。今後は、正社員化による雇用の質の向上や、女性が働きやすい環境整備など、企業の取り組みによるところも大きくなるため、これまで以上に経済界と一体となって取り組んでいきます。札幌商工会議所から中間報告をいただいた「さっぽろ成長戦略」では、最終報告に向けて意見交換を行い、本市アクションプランにその提言内容を盛り込みました。経済界と課題・目標などを共有し、官民一体となって札幌の経済を活性化させていきます。

## 冬季オリンピック・パラリンピックの招致

はやし せいじ  
林 清治

民主党・市民連合



**問** 大会コンセプト案は1972年の札幌オリンピックの「レガシー」をしっかりと未来へ受け継ぎながらも、次世代に過度な財政負担を残さず、環境にも配慮した大会を目指すとしています。「レガシー」は直訳すると「遺産」という意味ですが、競技施設などハード面の意味と、ウィンタースポーツの振興や世界との交流、市民の誇りといったソフト面の意味があるといえます。そこで、次の大会において、競技施設についてはどのように「レガシー」を継承し、札幌らしい持続可能なオリンピック・パラリンピックモデルを提案していくのか伺います。

**答** 競技施設については、オリンピック・パラリンピックの記念展示スペースを設けるほか、随時改正される競技基準に対応しやすい施設設計を心掛け、大会後も競技機能を維持していくことで、将来にわたって継承していきます。また、本設と仮設を効果的に組み合わせることに加え、イベントや展示場、さらには、他の競技会場としての転用も可能な多目的化を図るなど、コストを抑え、多くの市民に利用される稼働率の高い施設整備を行うことで、札幌らしい持続可能なオリンピック・パラリンピックモデルを構築していきます。



**問** 本年度作成する開催概要計画案について、市民に対し、どのように周知していくのですか。

**答** 競技運営や施設配置、さらには、将来の財政負担を示すことはもちろんのこと、今後の本市のまちづくりにおけるオリンピック・パラリンピックの位置付けなどを丁寧に説明し、市民の共感を得ていきます。そこで、今後、この招致をテーマとしたシンポジウムや大学生など若い世代を対象としたワークショップなどを開催するとともに、経済界、競技団体などで構成される招致期成会ともさまざまな意見交換を行いながら、開催概要計画の周知を図っていきます。

## 公共交通の在り方と産業振興策の推進

まつい たかふみ  
松井 隆文

自由民主党



**問** 公共交通に対する市民の満足度について、中央区では8割を超える方が「満足している」「やや満足している」と回答していますが、地下鉄が無い手稲区や清田区では5割から6割にとどまり、地域によって大きな差が出ています。手稲区にはJRがありますが、サピカが使えないなどの利便性や冬期間における運行上の課題があり、バスは運行経路や定時制の確保など、さまざまなニーズがあります。満足度を向上させるために、今後どのように取り組んでいきますか。

**答** 東区内のモデル地区で、地域住民、バス事業者、行政の三者により、地域の実情に合ったバスネットワークの在り方や利用促進の方策などについて検討し、バスの運行間隔や終発時刻の見直しなどを行いました。今後は、このような地域と連携した取り組みや、アンケート調査などにより地域ニーズを把握しながら、満足度の向上につながる取り組みについて検討し、誰もが使いやすい公共交通となるよう努めていきます。



**問** 雇用情勢の変化による人手不足や人口の流出防止などの社会的な課題に立ち向かっていくためには、行政が今まで以上に本市経済の実態や企業ニーズを把握し、経済界と一体となって産業振興に取り組むことが重要です。これまでの本市と経済界との関係をどのように認識し、また、札幌の産業振興を図っていく上で、今後、経済界とどのように連携していくのですか。

## 委員会の主な活動状況

(12/11~1/10)

### 総務委員会

発寒清掃工場（西区発寒15の14）、  
発寒破碎工場（西区発寒15の14）  
を視察しました。（12/11）

### 経済委員会

交通局電車事業所（中央区南21西  
16）、狸小路停留場ほか（中央区南  
3西4、南2西3ほか）を視察しまし  
た。（12/17）

### 冬季五輪招致・スポーツ振興 調査特別委員会

冬季オリンピック・パラリンピッ  
ク招致に係る報告について観光文  
化局から説明を受け、質疑を行いま  
した。（12/18）

## 第1回定例会のお知らせ

### 〈本会議〉

平成28年第1回定例会は、2/17  
(水)から3/29(火)まで開かれ、各会派  
の代表質問は、2/23(火)から3日間  
行われる予定です。

### 〈予算特別委員会〉

平成28年度の本市の予算につ  
いて、局ごとに審査します。

日程：2/25(木)、3/2(水)、4(金)、8(火)、  
10(木)、14(月)、17(木)、22(火)、24(木)、  
25(金)

### 傍聴のご案内

本会議や各委員会の様子はどなた  
でも傍聴することができます。  
なお、本会議傍聴の際は、受付票  
の記名が必要です。

### インターネット中継

本会議および予算特別委員会に  
ついては、市議会ホームページで  
生中継のほか、録画中継でもご覧  
になれます。

また、議案の内容はホームペー  
ジに掲載しますので、ぜひご覧く  
ださい。

### 市議会だよりを発行

平成27年第4回定例会の内容  
を詳しく紹介した、第109号  
を配布しています。

### 配布場所

市役所ロビー・2階  
市政刊物コーナ  
ー、区役所、まちづ  
くりセンターなど。



## マイナンバー制度と 保育料の負担軽減

おおた ひでこ  
**太田 秀子**

日本共産党



**問** 確定申告などの書類に個人番号を記  
載しなくても書類が受け取れることを周知  
すべきではないですか。また、情報漏え  
いの危険性があり、システム改修のた  
びに莫大な税金がかかるため、国に対し利  
用範囲の拡大を中止・延期するよう求め  
るべきではないですか。

**答** 個人番号の記載をすることが原則で  
あり、市民の皆さまにご理解とご協力  
をお願いします。利用範囲の拡大は、国  
で必要性、安全性、効果などを十分に考  
慮し進められると考えています。

**問** 子ども・子育て支援新制度の実施で  
保育料の負担額が急激に増えたこと  
に対し、本市は激変緩和措置を取ると発  
表しましたが、措置の対象を平成27年9  
月以降の新入園児にも拡大すべきでは  
ないですか。

**答** 保育料が大きく増加した世  
帯への激変緩和が目的で、  
恒久的な措置とは異なります。  
本市では制度  
変更が事実上平成27年9月になったた  
め、その時点での在園児を対象としまし  
た。この問題は全ての自治体に共通す  
るため、国に対し制度の見直しを要望  
します。



■編集 札幌市議会事務局  
政策調査課  
☎211-3164 FAX 218-5143  
■市議会ホームページ  
www.city.sapporo.jp/gikai

## 豊平区の諸課題

よしい ななみ  
**好井 七海**

公明党



**問** 豊平公園緑のセンターは移築をし、今  
年の夏には新センターがオープン予定で  
す。移設後の広い跡地を、今後どのよう  
に整備、活性化する計画ですか。

**答** 現在の緑のセンターは、移転終了後、  
平成28年度中に取り壊し、その跡地は平  
成29年度に整備を予定しています。明  
るく広いスペースとなる跡地には、スキ  
ー山や芝生広  
場を造成し、  
既存の遊具  
広場などと合  
わせて、地域  
の方々にもよ  
り親しまれる  
憩いの空間と  
して整備し、  
活性化を図っ  
ていきます。



**問** 冬季オリンピック・パラリンピックの招  
致が決定した場合、福住駅から札幌ド  
ームまでの間は、世界中から人が集まる  
空間になります。この拠点間の魅力ある  
空間形成については、どのように考えて  
いますか。

**答** 本年度中に策定する都市計画マ  
スタープランでは、平成25年に策定した  
まちづくり戦略ビジョンと同様に、福  
住駅周辺を地域交流拠点の一つとし、  
札幌ドーム周辺については、高次機  
能交流拠点として位置付けることと  
しています。

両拠点は市内で最も近接しているた  
め、それぞれの魅力向上により相乗  
的な効果を生み出すことが重要と認  
識しています。

まずは、福住駅周辺での民間開発  
の誘導による都市機能の集積を図  
る中で、スポーツを楽しむ前後に  
立ち寄りたくなる施設や空間の  
在り方について検討を進めてい  
きます。今後、地域のご理解や  
ご協力をいただきながらまちづ  
くりに取り組み、両拠点間の  
魅力ある空間形成を図って  
いきます。